



ONE HEART
Qu'est-ce que nous pouvons faire pour l'avenir?

NEWSLETTER
 UNESCO
 ASSOCIATED
 SCHOOL
 & ESD

vol. 01



CHUBU 1 HISTORY

- 2008/06/06 ユネスコスクール加盟申請
- 2008/08/21 ユネスコスクール加盟承認
- 2009/11/06 Daviess County H.S. (Kentucky, US)と姉妹校提携を調印
- 2010/06/08 Daviess County H.S. より生徒・教員が来校
- 2010/08/24 Daviess County H.S. を生徒3名が訪問
- 2011/09 世界寺子屋運動への参加開始
書きそんじはがきの回収
- 2012/03 科学部 絶滅危惧 I A類 ウシモツゴの保護・飼育を開始
- 2012/12/27 高校生ESDコンソーシアム in 愛知
科学部発表「ウシモツゴ、未来の世代へ」
ワールドカフェ 科学部・国際交流部・生徒会が参加
- 2013/05/22 ウシモツゴ 稚魚が誕生

ESD Education for Sustainable Development

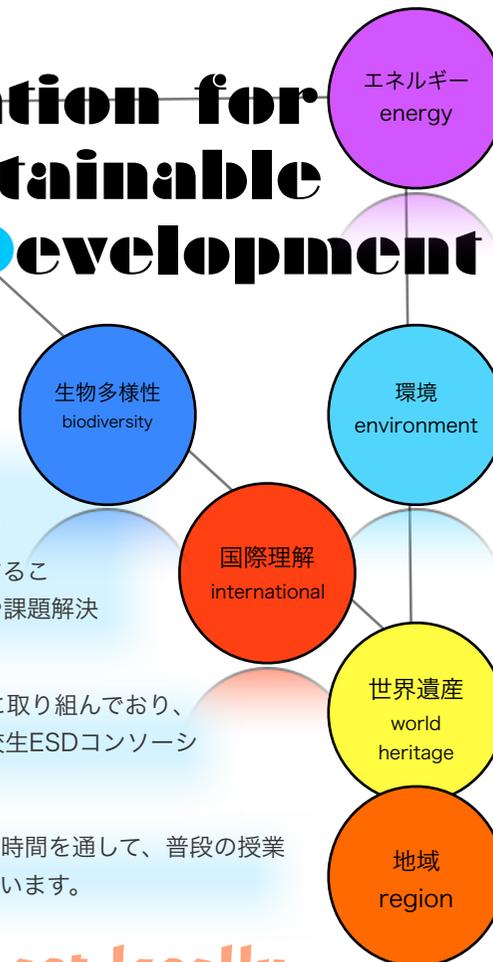
What's ESD?

ESDは相互に密接に関連する環境、社会、経済という三領域の中で考える必要があります。

これらの領域に文化的な背景を含め、複合的な問題として持続性を考えていきます。世界的な問題のように思えますが、それを身近なものとして捉え、行動することがESDの第一歩です。つまり、価値観や課題解決への行動力を養うことがESDと言えます。

本校では科学部が生物多様性や環境問題に取り組んでおり、2012年12月に名古屋大学で行われた高校生ESDコンソーシアムin愛知にて発表を行いました。

また、留学生の受け入れや総合的な学習の時間を通して、普段の授業以外においても国際理解教育に力を入れています。



TO KNOW UNESCO ASSOCIATED SCHOOL & ESD

vol. 01 ユネスコスクールとESD

UNESCO ASSOCIATED SCHOOL (ASP Net)

本校は2008年に愛知県でいち早くユネスコスクールに加盟しました。ユネスコスクールとはユネスコ憲章の理念を実践する学校間のネットワークのことです。そして、ユネスコスクールはESD (Education for Sustainable Development): 「持続可能な開発のための教育」の拠点でもあります。

2002年にはヨハネスブルグサミットでESDの10年 (DES) [2005-2014] が提言され、来年にはそのまとめの会合としてユネスコESD世界会議がここ名古屋で開催されます。

この世界は環境、社会、経済とあらゆる側面において持続不可能になりつつあります。ESDとはそんな世界で暮らす私たちが持続可能な未来を作っていくために何ができるのかを考え、それを実行することです。しかし、ESDやユネスコと言われてもイメージが浮かばないと思います。そこでvol. 01ではユネスコスクールとESDについての概要を紹介しま

世界180カ国以上の国と地域で9000校以上がユネスコスクールに加盟しています。名古屋で行われる世界会議に向けて、愛知県ではユネスコスクール加盟校が増えてきています。2013年6月現在では、幼稚園から大学まで27校が加盟しています。

Think globally, act locally